



歩いて会って何でも話す
ワクワクの突撃取材

あつてグッド

59
市民の皆さんが
たくさん登場

☆今回訪ねたのは
「長走風穴館」
H22.7.3・4取材



天然クーラー長走風穴館

7月に入り気温がグングン上昇。30度を超える真夏日が続ぎ、フーツ暑い！ そんな日は、涼しいところで取材がしたいなあ…と、今回は天然のクーラー「長走風穴館」に行つてきました。市街地から国道7号を青森方向に車で走ること20分、長走町内を通り過ぎると

左からナミ子さん、瀬奈ちゃん、拳汰くん、弘志さん



涼んでいたのは川上弘志さん(田代町4区)、ナミ子さんご夫婦と孫の拳汰くん(城南小3年)、瀬奈ちゃん(2年)兄弟。「先月、小学校の見学で来たんだけど、もっと冷たく感じたよ」と拳汰くん。瀬奈ちゃんは「冷たい風が出てくるのが不思議。周りの草や石も冷たいんだね。どこから風が出てきてるのか

風

穴の中でも、一番冷たい冷気が出ている2号倉庫跡で残っています。建物には、風穴から出てくる冷気を引き込んでいて、中はひんやり、気持ちイー！ それもそのはず、冷気は1年を通して5度前後。冷蔵庫が普及するまでは野菜の保存などに利用され、今でも倉庫の跡が残っています。

風

穴が点在する一帯は、冷気で夏でも涼しいため、低地では見られない高山植物が数十種類生育しています。辺りを散策していると、雷とともに突如の雨が。あわてて風穴館に駆け込むと、雨宿りしていたのは堀内聡人さん(長根山)と景子さん、遼人くんご家族。

3月に能代市から引越してきたと言ふ聡人さんは「自宅にエアコンはあるんですけど、電気を使うと地球温暖化につながるので、天然のクーラーの風穴に涼みに来たんです」。実は、私も取材も兼ねて涼みにきてますけど……。大館の住み心地はどうですか？ 「能代よりも暑くて驚きました。夏バテしそうですよ(笑)」。盆地は寒暖の差が激しいですから、体調を崩さないように気を付けたいとね……。



聡人さんと景子さん、4月に生まれたばかりの遼人くん